毎日を笑顔で過ごせるように願いを込めて……

2025年7月号

ありかわ喜石材新聞

いよいよ暑さ本番の季節を迎えました。いかがお過ごしでしょうか。先月、商工会議所青年部の九州サッカー大会が福岡県大川市で開催され、人数ギリギリの11人で参加してきました。梅雨入りしたばかりでジメジメとして、雨がいつ降るかわからない状態でしたが、何とか天気ももち、3試合を戦い抜いて帰ってきました。サッカーとなると普段のメンバーとは違うので、夜の懇親会も楽しみの一つです。盛り上がりつつも翌日の試合に向けて、みんな自制してホテルへ。大会当日も九州各地から集まったメンバーとご当地のお土産交換。五島土産もしっかりアピールしてきました。試合は1敗2引き分けという結果で、残念ながら勝つことはできませんでしたが、九州の仲間との交流を楽しむことができました。

知っていますか？ 7月の記念日

●7月21日は「日本三景の日」です

日本三景観光連絡協議会が2006年に制定しました。日本三景は、江戸時代初期に儒学者 林春斎が著書『日本国事跡考』で「松島」「天橋立」「宮島」を「日本三景」と称したことに由来し、林春斎の誕生日にちなんで制定されました。いずれも国の特別名勝に指定され、1996年には宮島の厳島神社がユネスコの世界文化遺産に登録されました。

■発行者：有川喜(ありかわき)石材店

有川 佑樹 （ありかわ ゆうき）

昭和57年6月 下五島生まれ。
家族は妻、長男(高1)、次男(小6)、三男(2歳)の5人家族、両親も健在。父(社長)のもと仕事をしています。
(一社)全国優良石材店の会 認定店。
(一社)日本石材産業協会
長崎支部所属

海陽高(旧五島商)時代はサッカー部、ディフェンス担当でした。最近は地元ソフトボールチームで汗を流しています。仕事と同じくらい釣り好きです！！

(有)有川喜石材店 TEL:0959-72-2457

長崎県五島市三尾野3-6-1

※仏事クイズの答え:③　※まちがいさがしの答え: 1)筆の位置 2)織姫の薄いストール 3)輪つなぎの色

～お墓・仏事のミニ知識～

★ 5千円札の顔「津田梅子」のお墓

津田梅子は明治から大正にかけて日本の女子教育に尽力した教育家で、津田塾大学の創設者としても知られていますが、そのお墓が同大学の小平キャンパス敷地内にあることをご存じでしょうか？梅子はわずか6歳で「岩倉使節団」の一員となりアメリカへ留学しました。帰国後も女性の地位向上に尽力し、その後、現在の津田塾大学を創立。「墓は小平の新校地に建てて欲しい」と遺言しました。許可が下りず一度は青山に埋葬されたものの、後に遺族や卒業生などの要望で許可が得られて小平へ改葬されます。お墓正面はローマ字で「UME TSUDA」と彫刻されています。今も校舎から少し離れたグランドの奥で、静かに眠っています。

神事クイズ Q&A

知っているようで知らない神事のことや
言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。

Q 「千本鳥居」で有名な京都府の伏見稲荷大社。
実際にある鳥居は何基でしょう？

① 約100基
② 約1,000基
③ 約10,000基

ヒント すべて奉納されたもので、現在も増え続けていますので、かなりの数です！

まちがいさがし

上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、発行しています。